

外注費（工事費）に必要な書類

～ 見 本 ～

- この見本は、補助金交付申請において、「外注費（工事費）」を補助対象経費とされた方向けに作成した資料です。
- 工事内容は、補助金を申請された方それぞれで異なりますので、この資料を参考に、工事の実態に応じて、適宜、作成してください。
（この見本例に直接上書きする方法で、添付書類とすることはできません。必ず、適切な方法で作成してください。）

【目次】

I 工事請負契約書	1 頁
II 工事完了報告書	2 頁
III 工事完了認定書（又は、成工認定書）	3 頁

I 工事請負契約書

- **工事請負契約書は、建設業法第 18 条の規定により、必ず契約締結しなければなりません。**
契約書の様式などは、受注業者で所有されている場合もありますので、受注業者とご相談ください。
- **なお、契約締結日は、交付決定日以降の日であることが必要です。**

参考：建設業法（抜粋）

（建設工事の請負契約の原則）

第 18 条 建設工事の請負契約の当事者は、各々の対等な立場における合意に基いて公正な契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行しなければならない。

（建設工事の請負契約の内容）

第 19 条 建設工事の請負契約の当事者は、前条の趣旨に従って、契約の締結に際して次に掲げる事項を書面に記載し、署名又は記名押印をして相互に交付しなければならない。

一 工事内容

二 請負代金の額

三 工事着手の時期及び工事完成の時期

四 工事を施工しない日又は時間帯の定めをするときは、その内容

五 請負代金の全部又は一部の前金払又は出来形部分に対する支払の定めをするときは、その支払の時期及び方法

六 当事者の一方から設計変更又は工事着手の延期若しくは工事の全部若しくは一部の中止の申出があつた場合における工期の変更、請負代金の額の変更又は損害の負担及びそれらの額の算定方法に関する定め

七 天災その他不可抗力による工期の変更又は損害の負担及びその額の算定方法に関する定め

八 価格等（物価統制令（昭和 21 年勅令第 118 号）第 2 条に規定する価格等をいう。）の変動若しくは変更に基づく請負代金の額又は工事内容の変更

九 工事の施工により第三者が損害を受けた場合における賠償金の負担に関する定め

十 注文者が工事に使用する資材を提供し、又は建設機械その他の機械を貸与するときは、その内容及び方法に関する定め

十一 注文者が工事の全部又は一部の完成を確認するための検査の時期及び方法並びに引渡し of 時期

十二 工事完成後における請負代金の支払の時期及び方法

十三 工事の目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しない場合におけるその不適合を担保すべき責任又は当該責任の履行に関して講ずべき保証保険契約の締結その他の措置に関する定めをするときは、その内容

十四 各当事者の履行の遅滞その他債務の不履行の場合における遅延利息、違約金その他の損害金

十五 契約に関する紛争の解決方法

十六 その他国土交通省令で定める事項

2 請負契約の当事者は、請負契約の内容で前項に掲げる事項に該当するものを変更するときは、その変更の内容を書面に記載し、署名又は記名押印をして相互に交付しなければならない。

（以下略）

Ⅱ 工事完了報告書 見本

- 工事が完了したときは、工事の受注業者から、「工事完了報告書」を徴取してください。（なお、この書面は、「成工確認書」「竣工検査依頼書」などという書面の場合もあります。）

令和○年○月○日

【※補助金の申請者】

○○市○○町○丁目○ー○

株式会社 ○○○○

代表取締役 ○○○○ 様

工事完了報告書

令和○年○月○日に契約締結した下記工事については、その工事が完了しましたので、通知します。

※工事図面（平面図・立面図等）や成工写真などの書類が添付されているときは、以下のように記載。

（令和○年○月○日に契約締結した下記工事については、その工事が完了しましたので、関係書類を添えて報告します。）

区 分	内 容 等	備 考
1 工 事 名	○○改修工事	
2 工 事 期 間	令和○年○月○日から令和○年○月○日まで	契約金額と異なるときは、 変更契約が必要になります。
3 工事完了日	令和○年○月○日	
4 工 事 金 額	金 円（消費税及び地方消費税を含む額）	
5 代金の支払方法	完了払	部分払、前金払など、契約に 即した支払方法を記入
6 そ の 他	（ ※工事図面や成工写真など添付書類があるときは、 その添付書類の内容を記載してください。 ）	

【※工事の受注業者】

□□郡□□町大字□□ 1 2 3 4 番地 5 号

有限会社□□□□

代表取締役 □□ □□ 印

（法人の場合は代表者印又は社印、個人の場合は認印等。
ただし、「代表者等を自署の場合」は、押印不要。）

Ⅲ 工事完了認定書 見本

- 工事の受注業者から前頁の「工事完了報告書」を受け取ったときは、工事の内容が発注どおりであったかを確認していただき、内容どおりであったときは、「工事完了認定書」（成工認定書、工事検査結果報告書などと呼ばれる書面であることもあります）を工事の受注業者に交付してください。

令和○年○月○日

【※工事の受注業者】

□□郡□□町大字□□ 1 2 3 4 番地 5 号
有限会社□□□□
代表取締役 □□ □□ 様

工事完了認定書

令和○年○月○日付けで提出のあった「工事完了報告」について、検査・確認を行った結果は下記のとおりです。

区 分	内 容 等	備 考
1 工 事 名	○○改修工事	
2 工 事 期 間	令和○年○月○日から令和○年○月○日まで	
3 工事完了日	令和○年○月○日	
4 工 事 金 額	金 _____ 円（消費税及び地方消費税を含む額）	
5 代金の支払方法	完了払	
6 検査・確認結果	合 格	

【※補助金の申請者】

○○市○○町○丁目○ー○
株式会社 ○○○○
代表取締役 ○○○○ ㊟

（法人の場合は代表者印又は社印、個人の場合は認印等。
ただし、「代表者等を自署の場合」は、押印不要。）